2008年7月30日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2009年3月期第1四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：鈴木　弘久）は、本日、2009年3月期第1四半期連結決算（2008年4月1日～2008年6月30日）を確定いたしましたのでお知らせいたします。なお、詳細については、「平成21年3月期　第1四半期決算短信」を併せてご参照ください。

＜ハイライト＞

■2009年3月期第1四半期における連結業績は、売上高が731億円（前年同期比13.4%減）、営業利益が76億円（同25.4%減）、経常利益が57億円（同32.4%減）、四半期純利益が32億円（同32.1%減）となりました。この主な要因は、住宅事業セグメントにおいて、竣工・引渡しを迎える物件数が前年よりも少なく、計上戸数が減少したことによります。

■当第1四半期の業績は、2008年5月2日に公表いたしました第2四半期連結累計期間、および通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の見通しに対し、想定の範囲内で推移しており、当該予想数値の変更はありません。

■住宅事業セグメント・・・マンションと一戸建てをあわせた住宅分譲部門では、計上（引渡）戸数が前年同期比25.7%減の522戸でありましたが、完成在庫数は3月末から33戸減少し、242戸となりました。

■ビル事業セグメント・・・6月末時点の空室率は1.8%となり、前期末（2008年3月末）の2.2%から0.4ポイント改善しました。

■資産運用開発事業セグメント・・・J-REITや私募ファンド等の運用資産残高は、前期末（2008年3月末）時点から約770億円増加し、1兆1,000億円を超えました。

■仲介・販売受託セグメント・・・前年同期に比べ、売上高・利益とも大幅に増加しております。これは、同セグメントの商品不動産販売部門が拡大したことによります。

以　上

（添付資料）
平成21年3月期　第1四半期決算短信

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（片山・津賀）
TEL03－3348－8117　・　FAX03－3343－0445